

食品に関するリスクコミュニケーション
 - 日本における牛海綿状脳症（BSE）対策に関する意見交換会 -
 の概要について

食品安全委員会では、今後のプリオン専門調査会などにおける議論の参考とするため、また、広く関係者の意見を議論に反映させていくため、厚生労働省、農林水産省、都道府県などの協力を得て、平成16年10月15日の我が国における牛海綿状脳症（BSE）対策に関する諮問の後、平成17年1月17日までに47都道府県50会場で意見交換会を開催した。

その実施状況は、以下のとおり。

．各地における意見交換会のプログラム

- 1．「日本における牛海綿状脳症（BSE）対策について - 中間とりまとめ - 」の
 内容とプリオン専門調査会における議論について説明
 食品安全委員会委員又はプリオン専門調査会専門委員
- 2．リスク管理省庁からの諮問の考え方について
 厚生労働省及び農林水産省担当者
- 3．会場との意見交換
 （当日、意見・質問用紙に記入提出された事項を中心に、1時間程度実施）

（表1．開催月日・場所）

開催日		開催日	
平成16年			
11月8日（月）	釧路	12月13日（月）	京都・名古屋
11月9日（火）	帯広	12月14日（火）	津・岐阜
11月10日（水）	旭川	12月15日（水）	福井
11月11日（木）	北見	12月16日（木）	金沢・富山
11月12日（金）	宇都宮	12月20日（月）	高知
11月15日（月）	福岡・佐賀	12月21日（火）	高松
11月16日（火）	長崎	12月22日（水）	松山
11月17日（水）	熊本・鹿児島	12月24日（金）	千葉
11月18日（木）	宮崎		
11月19日（金）	那覇		
11月21日（日）	大分		
11月22日（月）	前橋	平成17年	
11月23日（祝）	大津	1月6日（木）	水戸
11月24日（水）	岡山	1月7日（金）	横浜・さいたま
11月25日（木）	大阪・神戸	1月11日（火）	静岡
11月26日（金）	徳島	1月12日（水）	長野
11月29日（月）	和歌山	1月13日（木）	甲府
11月30日（火）	奈良	1月14日（金）	新潟
12月1日（水）	鳥取	1月17日（月）	東京
12月2日（木）	松江		
12月3日（金）	山口・広島		
12月8日（水）	山形・仙台		
12月9日（木）	盛岡・青森		
12月10日（金）	秋田		

福島県については、10月20日（水）「ふくしま食の安全・安心シンポジウム」の際に、実施

(表2)

全国BSE意見交換会への参加状況(速報値)

内訳については参加申込み時の申込者の自己申告に基づく。

	地域名	都市名	日付	曜日	時間	会場名	参加者数	消費者 関係	生産・事業者 関係	行政関係	不明	報道関係
1	東北	福島	2004年10月20日	(水)	13:00-16:00	コラッセ福島 多目的ホール	150	-	-	-	-	-
2	北海道	釧路	2004年11月8日	(月)	13:30-16:00	サンピア	69	22%	28%	25%	13%	13% (9)
3	北海道	帯広	2004年11月9日	(火)	13:30-16:00	東急イン	114	19%	25%	19%	28%	8% (9)
4	北海道	旭川	2004年11月10日	(水)	13:30-16:00	旭川市民文化会館	79	19%	15%	29%	35%	1% (1)
5	北海道	北見	2004年11月11日	(木)	13:30-16:00	ピッツアークホテル	84	20%	36%	26%	12%	5% (4)
6	関東	宇都宮	2004年11月12日	(金)	13:30-16:00	栃木県教育会館	106	30%	13%	29%	24%	4% (4)
7	九州	福岡	2004年11月15日	(月)	10:00-12:30	エルガーラホール	68	25%	22%	27%	25%	1% (1)
8	九州	佐賀	2004年11月15日	(月)	15:00-17:30	ホテル山水荘	88	30%	20%	27%	20%	2% (2)
9	九州	長崎	2004年11月16日	(火)	10:30-13:00	長崎新聞文化ホール	132	31%	5%	21%	39%	5% (6)
10	九州	熊本	2004年11月17日	(水)	9:30-12:00	熊本交通センターホテル	100	22%	10%	19%	43%	6% (6)
11	九州	鹿児島	2004年11月17日	(水)	15:00-17:30	鹿児島東急ホテル	67	22%	7%	30%	21%	19% (13)
12	九州	宮崎	2004年11月18日	(木)	13:30-16:00	宮崎市民プラザ	117	14%	37%	28%	18%	3% (4)
13	沖縄	那覇	2004年11月19日	(金)	13:30-16:00	沖縄県那覇東町会館	66	14%	18%	46%	20%	3% (2)
14	九州	大分	2004年11月21日	(日)	13:00-16:00	アイネス	280	-	-	-	-	4% (10)
15	関東	前橋	2004年11月22日	(月)	13:30-16:00	前橋テルサ	135	25%	17%	29%	26%	3% (4)
16	近畿	大津	2004年11月23日	(祝)	13:30-16:00	ピアザ淡海 県民交流センター	112	26%	8%	43%	21%	3% (3)
17	中国	岡山	2004年11月24日	(水)	13:00-17:30	三光荘	153	25%	27%	46%	0%	2% (3)
18	近畿	大阪	2004年11月25日	(木)	10:00-12:30	大阪大学中之島センター	82	44%	16%	22%	16%	2% (2)
19	近畿	神戸	2004年11月25日	(木)	15:00-17:30	兵庫県学校厚生会館	80	23%	29%	38%	11%	0% (0)
20	四国	徳島	2004年11月26日	(金)	13:30-16:00	徳島市立文化センター	92	26%	7%	41%	21%	5% (5)
21	近畿	和歌山	2004年11月29日	(月)	13:30-16:00	和歌山県民文化会館	162	28%	6%	26%	40%	1% (1)
22	近畿	奈良	2004年11月30日	(火)	10:00-12:30	奈良商工会議所	72	35%	15%	44%	3%	3% (2)
23	中国	鳥取	2004年12月1日	(水)	10:00-12:30	県民ふれあい会館	134	33%	15%	31%	14%	7% (10)
24	中国	松江	2004年12月2日	(木)	10:00-12:30	松江テルサ	99	18%	14%	9%	52%	7% (7)
25	中国	山口	2004年12月3日	(金)	9:30-12:00	山口商工会議所	111	29%	22%	33%	12%	5% (5)
26	中国	広島	2004年12月3日	(金)	15:30-18:00	郵便貯金ホール	88	26%	19%	39%	13%	3% (3)
27	東北	山形	2004年12月8日	(水)	9:30-12:00	山形県教育会館	94	23%	21%	42%	11%	3% (3)
28	東北	仙台	2004年12月8日	(水)	15:00-17:30	仙台市戦災復興記念館	129	24%	26%	49%	0%	1% (1)
29	東北	盛岡	2004年12月9日	(木)	9:30-12:00	盛岡西部公民館	62	21%	14%	31%	13%	21% (13)
30	東北	青森	2004年12月9日	(木)	15:30-18:00	青森県観光物産館アスパム	76	15%	13%	49%	17%	7% (5)
31	東北	秋田	2004年12月10日	(金)	13:30-16:00	アルヴェ	137	32%	10%	34%	23%	1% (2)
32	近畿	京都	2004年12月13日	(月)	9:30-12:00	京都市勤業館(みやこめっせ)	78	50%	9%	18%	21%	3% (2)
33	中部	名古屋	2004年12月13日	(月)	15:00-17:30	名古屋通信会館	145	39%	15%	35%	8%	3% (5)
34	中部	津	2004年12月14日	(火)	9:30-12:00	ホテルグリーンパーク津	136	33%	9%	39%	18%	1% (1)
35	中部	岐阜	2004年12月14日	(火)	15:30-18:00	ぼるるプラザ岐阜	135	27%	8%	37%	23%	4% (6)
36	北陸	福井	2004年12月15日	(水)	13:30-16:00	福井県国際交流会館	73	19%	10%	22%	48%	1% (1)
37	北陸	金沢	2004年12月16日	(木)	9:30-12:00	金沢市文化ホール	91	14%	13%	18%	49%	5% (5)
38	北陸	富山	2004年12月16日	(木)	15:00-17:30	富山県民生センターサンフォルテ	92	33%	14%	20%	30%	3% (3)
39	四国	高知	2004年12月20日	(月)	13:30-16:00	高知電気ビル	99	19%	6%	57%	14%	4% (4)
40	四国	高松	2004年12月21日	(火)	13:30-16:00	高松市文化芸術ホール	101	12%	25%	55%	5%	3% (3)
41	四国	松山	2004年12月22日	(水)	13:30-16:00	愛媛県水産会館	108	18%	13%	54%	9%	6% (7)
42	関東	千葉	2004年12月24日	(金)	13:30-16:00	千葉市文化センター	96	17%	28%	37%	18%	1% (1)
43	関東	水戸	2005年1月6日	(木)	13:30-16:00	茨城県立青少年会館	151	21%	13%	47%	18%	1% (2)
44	関東	横浜	2005年1月7日	(金)	10:00-12:30	ワークピア横浜	157	24%	11%	30%	31%	4% (6)
45	関東	さいたま	2005年1月7日	(金)	15:00-17:30	ラフれさいたま	125	22%	12%	50%	16%	0% (0)
46	中部	静岡	2005年1月11日	(火)	13:30-16:00	静岡県総合社会福祉会館	136	29%	21%	29%	19%	2% (3)
47	中部	長野	2005年1月12日	(水)	13:30-16:00	ウェルシティ長野	121	19%	12%	50%	11%	7% (9)
48	中部	甲府	2005年1月13日	(木)	13:30-16:00	ベルクラシック甲府	198	47%	18%	33%	0%	2% (4)
49	北陸	新潟	2005年1月14日	(金)	13:30-16:00	新潟会館	146	19%	10%	36%	32%	3% (4)
50	関東	東京	2005年1月17日	(月)	13:30-16:00	ホテルフロラシオン青山	139	27%	15%	26%	19%	13% (18)
合計・平均							約5600	25%	16%	34%	20%	4% (224)

福島会場と大分会場の参加者数が概数のため、合計参加者数については概算数。
報道関係の(カッコ)内の数字は実数をあらわす。

．全国各地での意見交換会で出された主な意見等

BSE 及び BSE 対策一般について

- ・ 国内対策が十分講じられ、vCJD のリスクは十分低減されていることは理解できるが、輸入牛肉（特に輸入再開が議論されている米国産牛肉）については同等の対策が講じられているとはいえないのではないかと。
- ・ 欧米と同様に vCJD のリスクは飼料規制と SRM の除去で低減できるのであり、検査はサーベイランスの目的で行うと説明すべき。また、対策は国際的に整合性のとれたものとすべき。
- ・ この時期に種々の対策の見直しをしようとするのは、やはり、米国産牛肉の輸入再開が目的なのではないかと。
- ・ BSE 問題は政府の失態によって生じたのに、今、施策を緩和するのは尚早ではないかと。
- ・ 早急に国内 BSE 感染の原因を解明すべき。
- ・ 末梢神経からも微量ながら異常プリオンが発見されたとの報道があったが、大丈夫なのか。
- ・ 同居牛から 1 頭も陽性牛が出ていないのだから、殺処分について検討すべき。

検査について

- ・ 消費者の安心のために全頭検査を継続すべき。経過措置は 2 重基準で不安を増幅するのではないかと。
- ・ 検査してもしなくてもリスクに変わりのない 20 ヶ月齢以下の牛の検査は止めるべき。経過措置も混乱の元ではないかと。
- ・ 自治体が全頭検査を行う場合は期間を区切らず助成すべき。
- ・ 生体検査や 20 ヶ月齢以下でも判定できるような検査技術の開発、改善を早急に行うべき。
- ・ 20 ヶ月齢以下の牛肉について、検査済み、未検査のものが分かるようにすべき。
- ・ EU と同様に 30 ヶ月齢で検査の線引きをするべき。
- ・ 死亡牛検査が 24 ヶ月齢以上なのはなぜか。

SRM とその除去について

- ・ 国ごとに SRM 及びその除去の基準が異なるのは混乱の元ではないかと。
- ・ ピッシングを早期に中止すべき。
- ・ ピッシングによるリスクはどの程度なのか定量的に示すべき。

飼料規制等について

- ・ 飼料検査の強化など飼料規制の実効性を担保する措置を明らかにすべき。
- ・ 交差汚染が起こらないよう飼料規制の実効性確保が重要であり、飼料がどこからどこへ行っているのかを把握すべき。
- ・ 肉骨粉の有効利用について検討すべき。

その他

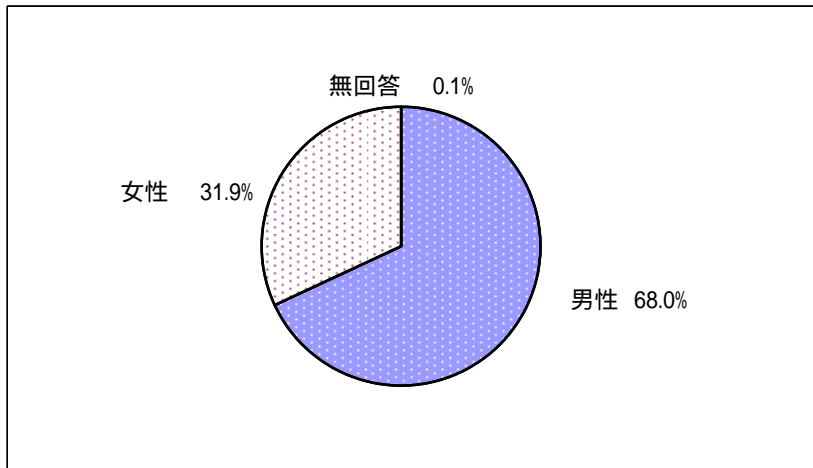
- ・ 米国産牛肉の輸入再開に当たっては、政治的な状況に左右されずに、科学的に安全性最優先で取り組むべき。
- ・ 早期に米国産牛肉の輸入を再開すべき。
- ・ vCJD の人から人への感染が心配である。
- ・ 意見交換会で出た意見を今後の議論や政策にきちんと反映させてほしい。また、どのように反映されたのかを明らかにすべき。
- ・ メディアが正しい情報を伝えるよう工夫すべき。

食に関するリスクコミュニケーション - 日本における牛海綿状脳症（BSE）対策に関する意見交換会 - アンケート総集計結果グラフ集計

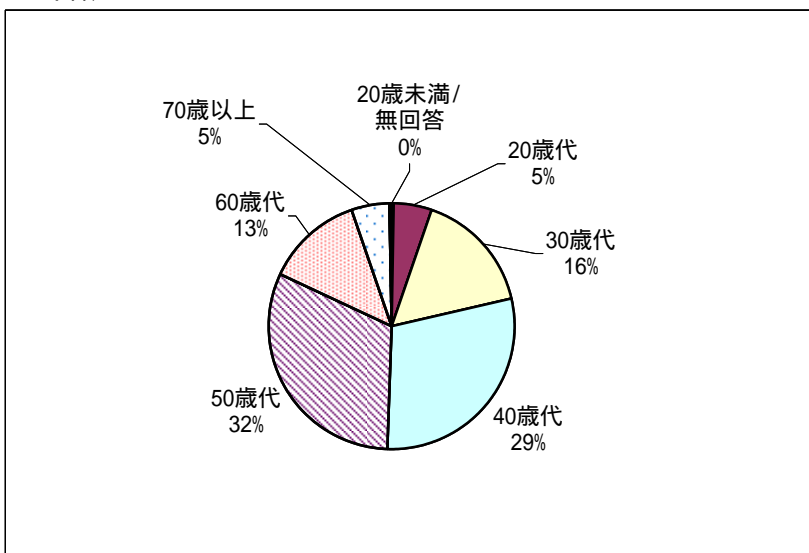
回収数: 2822

問1. あなたご自身のことや食品の安全性に関するお考えについてお聞きします。

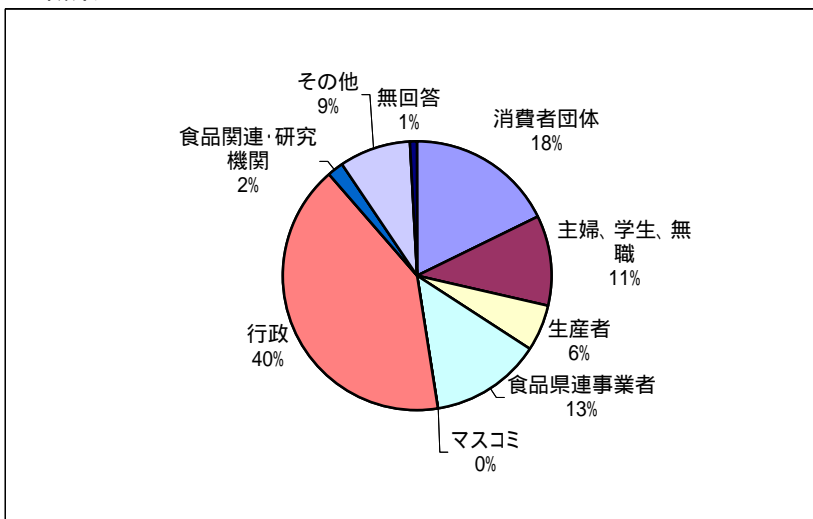
性別



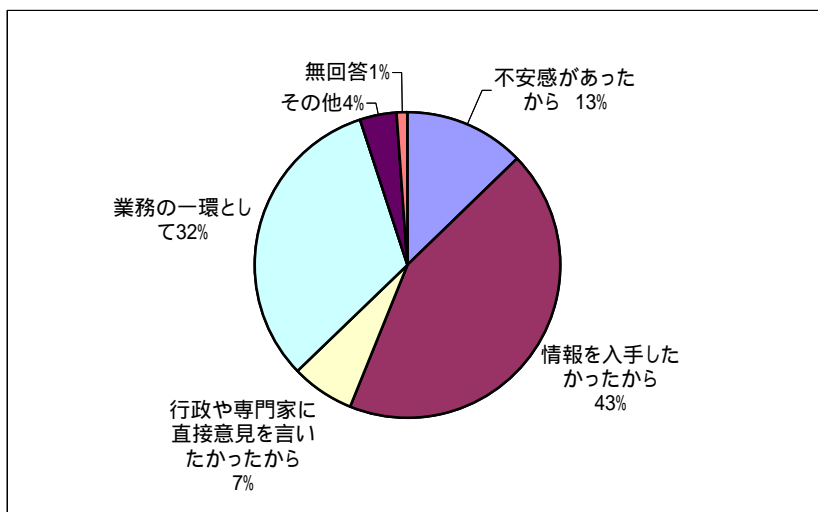
年齢



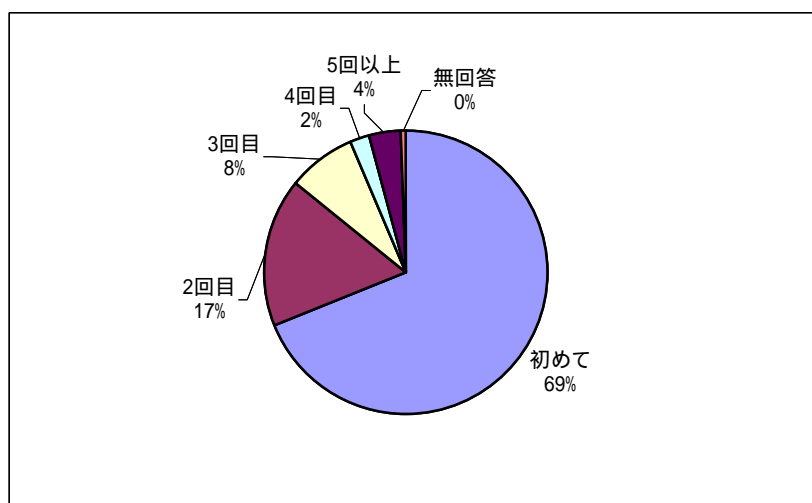
職業



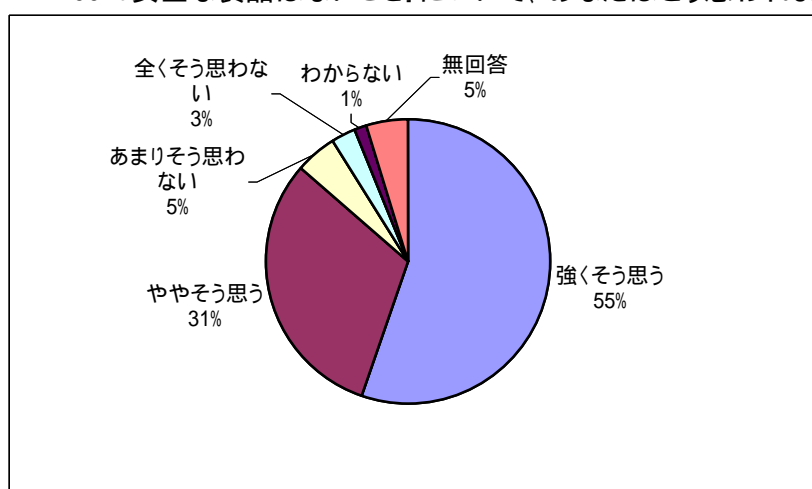
本日の意見交換会に参加された動機



食品安全に関する意見交換会への参加回数



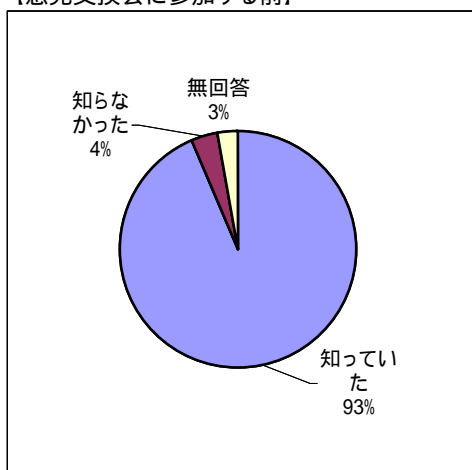
「100%安全な食品はないこと」について、あなたはどのように思われますか。



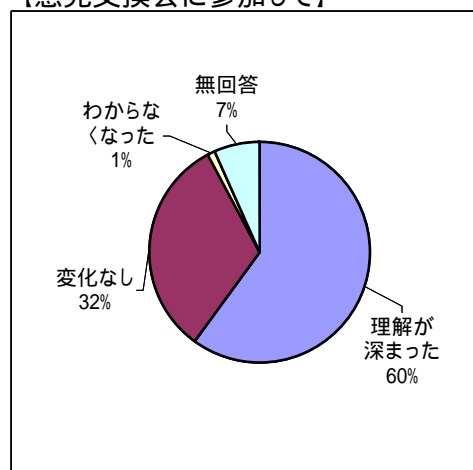
問2 【意見交換会に参加する前】と【意見交換会に参加して】について

日本におけるBSE感染牛発生状況について

【意見交換会に参加する前】

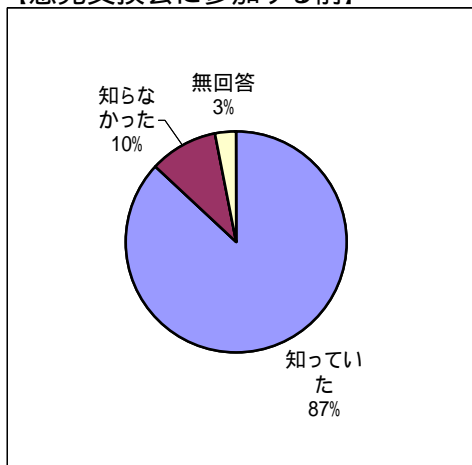


【意見交換会に参加して】

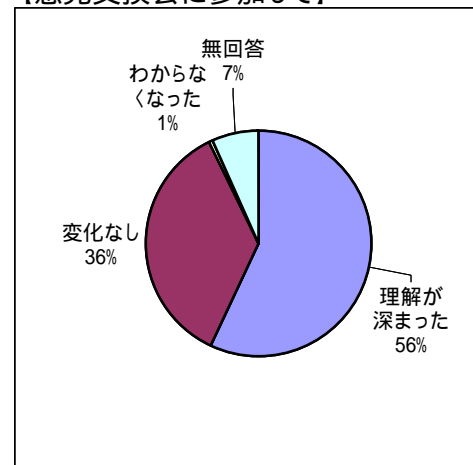


異常プリオンが集中している特定危険部位(SRM)の除去や、これまで約350万頭に対して行われていると畜場におけるBSE検査について

【意見交換会に参加する前】

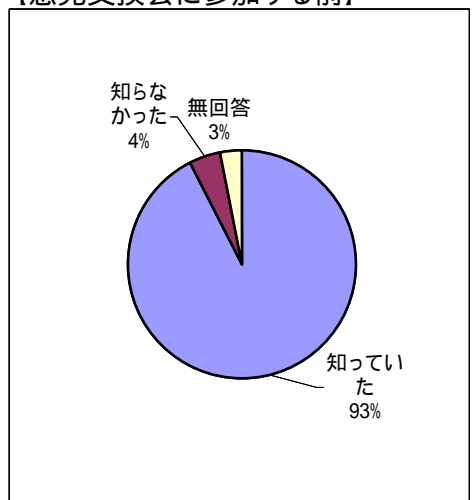


【意見交換会に参加して】

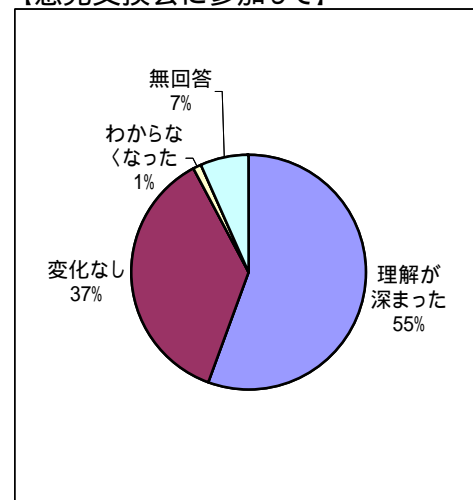


肉骨粉の牛への利用が禁止されているなど日本の飼料規制について

【意見交換会に参加する前】

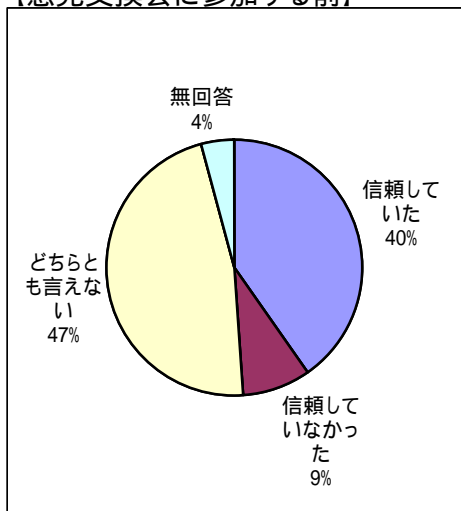


【意見交換会に参加して】

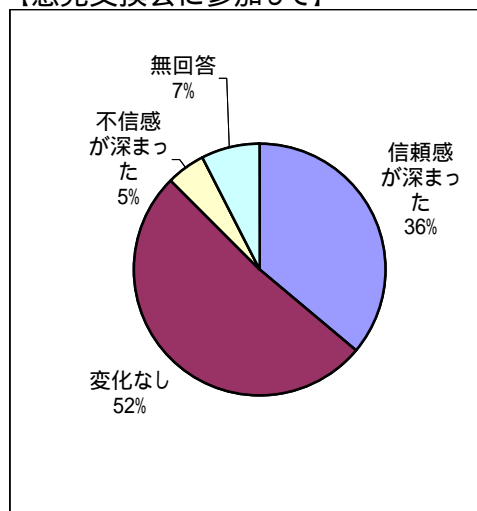


食品安全委員会の取組(リスク評価の実施など)について

【意見交換会に参加する前】

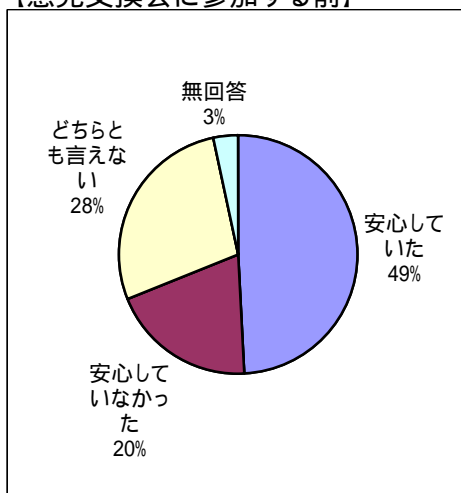


【意見交換会に参加して】

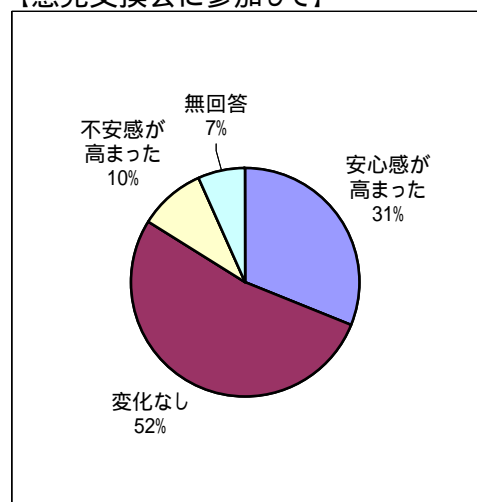


BSE対策について

【意見交換会に参加する前】

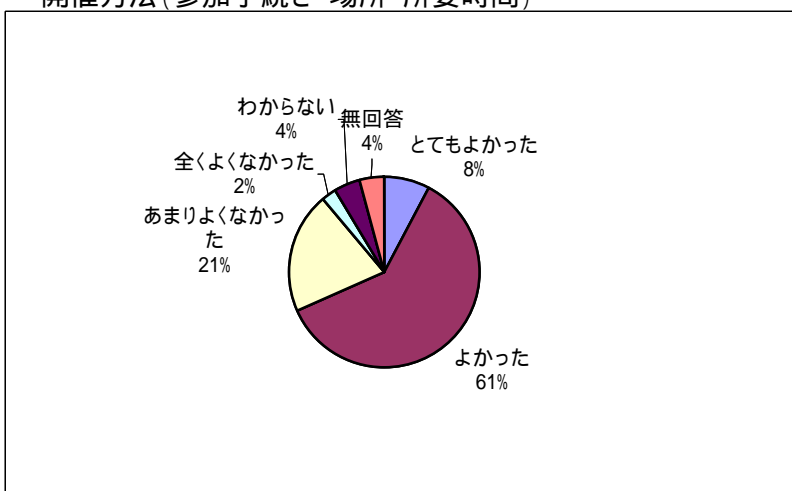


【意見交換会に参加して】

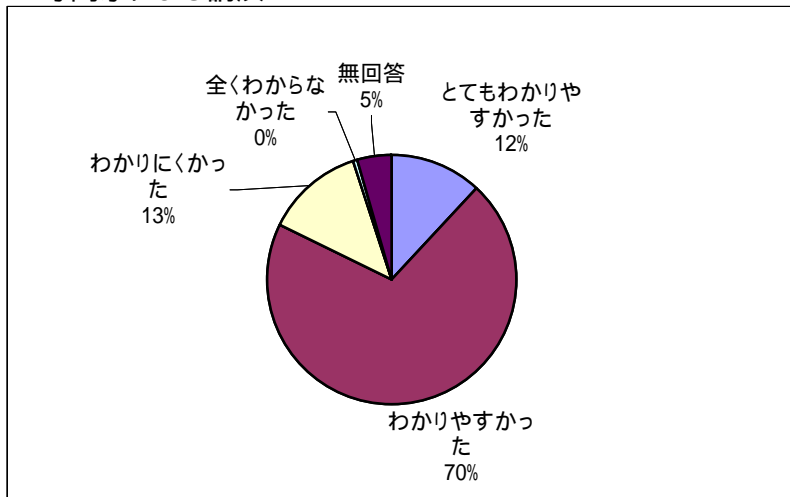


問3.本日の意見交換会の実施方法についてお聞きします。

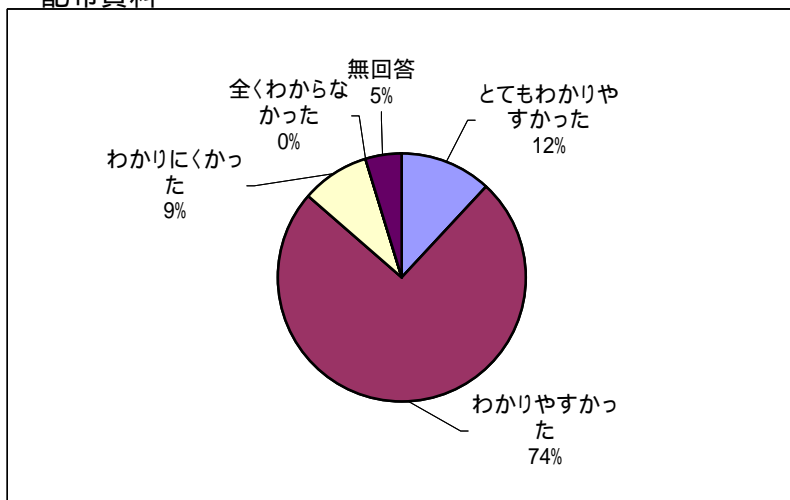
開催方法(参加手続き・場所・所要時間)



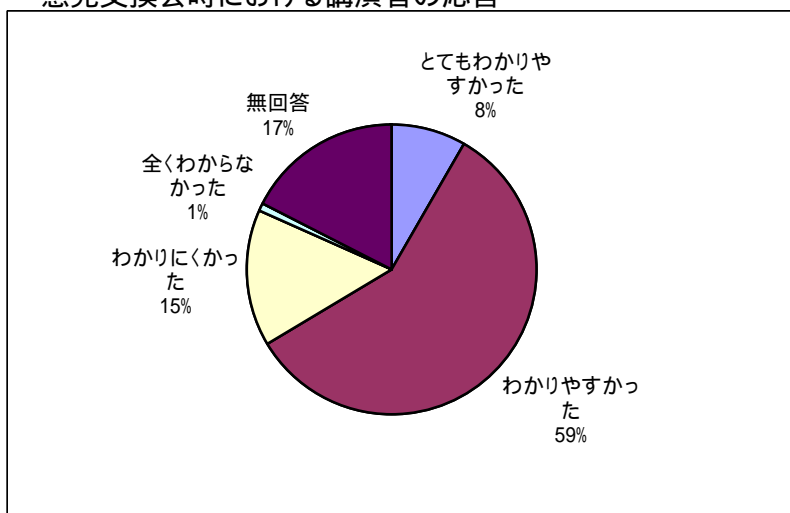
専門家による講演



配布資料



意見交換会時における講演者の応答



食に関するリスクコミュニケーション
- 日本における牛海綿状脳症（BSE）対策に関する意見交換会 -
アンケート総集計結果

開催期間：2004年11月～2005年1月

参加者数：約5600名 回収数：2822

問1. あなたご自身のことや食品の安全性に関するお考えについてお聞きします。

性別

回答内容	件数	割合
1. 男性	1918	68.0%
2. 女性	901	31.9%
無回答	3	0.1%
	2822	100.0%

年齢

回答内容	件数	割合
1. 20歳未満	4	0.1%
2. 20歳代	143	5.1%
3. 30歳代	458	16.2%
4. 40歳代	821	29.1%
5. 50歳代	884	31.3%
6. 60歳代	366	13.0%
7. 70歳以上	136	4.8%
無回答	10	0.4%
	2822	100.0%

職業

回答内容	件数	割合
1. 消費者団体	501	17.8%
2. 主婦、学生、無職	304	10.8%
3. 生産者	160	5.7%
4. 食品関連事業者	372	13.2%
5. マスコミ	5	0.2%
6. 行政	1159	41.1%
7. 食品関連・研究機関	55	1.9%
8. その他	240	8.5%
無回答	26	0.9%
	2822	100.0%

本日の意見交換会に参加された動機

回答内容	件数	割合
1. BSE対策に対する不安感があったから	363	12.9%
2. BSE対策についての情報を入手したかったから	1220	43.2%
3. 行政や専門家に直接意見を言いたかったから	185	6.6%
4. 業務の一環として参加する必要があるから	909	32.2%
5. その他	115	4.1%
無回答	30	1.1%
	2822	100.0%

食品安全に関する意見交換会への参加回数（今回を含めて）

回答内容	件数	割合
1. 初めて	1942	68.8%
2. 2回目	483	17.1%
3. 3回目	213	7.5%
4. 4回目	67	2.4%
5. 5回以上	103	3.6%
無回答	14	0.5%
	2822	100.0%

「100%安全な食品はないこと」について、あなたはどのように思われますか。

回答内容	件数	割合
1. 強くそう思う	1558	55.2%
2. ややそう思う	878	31.1%
3. あまりそう思わない	137	4.9%
4. 全くそう思わない	78	2.8%
5. わからない	36	1.3%
無回答	135	4.8%
	2822	100.0%

問2.【意見交換会に参加する前】と【意見交換会に参加して】について
日本におけるBSE感染牛発生状況について

【意見交換会に参加する前】

回答内容	件数	割合
1. 知っていた	2645	93.7%
2. 知らなかった	100	3.5%
無回答	77	2.7%
	2822	100.0%

【意見交換会に参加して】

回答内容	件数	割合
1. 理解が深まった	1697	60.1%
2. 変化なし	903	32.0%
3. わからなくなった	30	1.1%
無回答	192	6.8%
	2822	100.0%



異常プリオンが集中している特定危険部位（SRM）の除去や、これまで約350万頭に対して行われていると畜場におけるBSE検査について

【意見交換会に参加する前】

回答内容	件数	割合
1. 知っていた	2454	87.0%
2. 知らなかった	279	9.9%
無回答	89	3.2%
	2822	100.0%

【意見交換会に参加して】

回答内容	件数	割合
1. 理解が深まった	1609	57.0%
2. 変化なし	1007	35.7%
3. わからなくなった	18	0.6%
無回答	188	6.7%
	2822	100.0%



肉骨粉の牛への利用が禁止されているなどの日本の飼料規制について

【意見交換会に参加する前】

回答内容	件数	割合
1. 知っていた	2614	92.6%
2. 知らなかった	122	4.3%
無回答	86	3.0%
	2822	100.0%

【意見交換会に参加して】

回答内容	件数	割合
1. 理解が深まった	1565	55.5%
2. 変化なし	1038	36.8%
3. わからなくなった	27	1.0%
無回答	192	6.8%
	2822	100.0%



食品安全委員会の取組（リスク評価の実施など）について

【意見交換会に参加する前】

回答内容	件数	割合
1. 信頼していた	1139	40.4%
2. 信頼していなかった	240	8.5%
3. どちらとも言えない	1325	47.0%
無回答	118	4.2%
	2822	100.0%

【意見交換会に参加して】

回答内容	件数	割合
1. 信頼感が深まった	1020	36.1%
2. 変化なし	1449	51.3%
3. 不信感が深まった	142	5.0%
無回答	211	7.5%
	2822	100.0%



BSE対策について

【意見交換会に参加する前】

回答内容	件数	割合
1. 安心していた	1391	49.3%
2. 安心していなかった	553	19.6%
3. どちらとも言えない	786	27.9%
無回答	92	3.3%
	2822	100.0%

【意見交換会に参加して】

回答内容	件数	割合
1. 安心感が高まった	876	31.0%
2. 変化なし	1489	52.8%
3. 不安感が高まった	270	9.6%
無回答	187	6.6%
	2822	100.0%



問3. 本日の意見交換会の実施方法についてお聞きします。

開催方法（参加手続き・場所・所要時間）

回答内容	件数	割合
1. とてもよかった	221	7.8%
2. よかった	1708	60.5%
3. あまりよくなかった	582	20.6%
4. 全くよくなかった	70	2.5%
5. わからない	123	4.4%
無回答	118	4.2%
	2822	100.0%

専門家等による講演

回答内容	件数	割合
1. とてもわかりやすかった	336	11.9%
2. わかりやすかった	1981	70.2%
3. わかりにくかった	364	12.9%
4. 全くわからなかった	12	0.4%
無回答	129	4.6%
	2822	100.0%

配布資料

回答内容	件数	割合
1. とてもわかりやすかった	337	11.9%
2. わかりやすかった	2098	74.3%
3. わかりにくかった	252	8.9%
4. 全くわからなかった	5	0.2%
無回答	130	4.6%
	2822	100.0%

意見交換時における講演者の応答

回答内容	件数	割合
1. とてもわかりやすかった	239	8.5%
2. わかりやすかった	1632	57.8%
3. わかりにくかった	434	15.4%
4. 全くわからなかった	27	1.0%
無回答	490	17.4%
	2822	100.0%